



車内の金城学院大学

97限目

「古典文化講義」

「日本人は「擬人化」が好き？」

〔擬人化の文化〕

私たち日本人は「ゆるキャラ」や「着ぐるみ」など、擬人化されたものに愛着を持つ傾向があると言われ、何でもキャラクター化してしまう想像力に驚く外国人も多いそうです。この擬人化が確認できるものは、平安時代につくられた国宝の絵巻物『鳥獣人物戯画』まで遡り、そこにはウサギやカエルが擬人化されたユーモラスな世界が描かれています。また、動物の他にも、古くなって捨てられた釜やザルなどの道具が「付喪神(つくもがみ)」という妖怪に姿を変える様が描かれた絵巻物もあります。この背景には日本の古来より根付いてきた「万物に神が宿る」という考え方があると言われています。最近では、アニメの世界でも非常に自由な発想でモノを擬人化したヒット作もあり、その人気の秘密は、古くから親しまれてきた日本人好みの手法にあるのです。

文化を紐解き、日本人の心を知る。それが文学部 日本語日本文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学